

PCIPセミナー

自社の強みを活かして、売上向上

-強みを知財で見える化した成功例-

2024年1月27日(土)

マイスター特許事務所

弁理士・中小企業診断士

田久保 泰夫

プロフィール

知財を活かして会社を元気に



- ✓1990年 東京理科大学 工学部電気工学科 卒業
- ✓1990～2002年 日本無線株式会社 知財部門勤務
- ✓2001年 弁理士試験合格
- ✓2003～2008年 特許事務所勤務
- ✓2009年～ マイスター特許事務所 開設
- ✓2014年～ 日本弁理士会 千葉委員会
- ✓2017年 経営学修士取得
中小企業診断士登録(千葉県中小企業診断士協会)
- ✓専門分野 IT、ソフトウェア、通信系、機械系
厚生労働省 知的財産管理技能検定 試験委員
- ✓教職 金沢工業大学大学院 法政大学大学院 東洋大学大学院 電気通信大学大学院

本日の講義

1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

本日の講義

1. 知財業界の状況

2. 知財を取得すれば、儲かるか

3. 三位一体の経営

4. 強みチェック

5. 知財ミックス

6. 知財戦術

7. 強みを知財で見える化した成功例

8. 商品開発プロセスにおける知財

9. 本日のまとめ

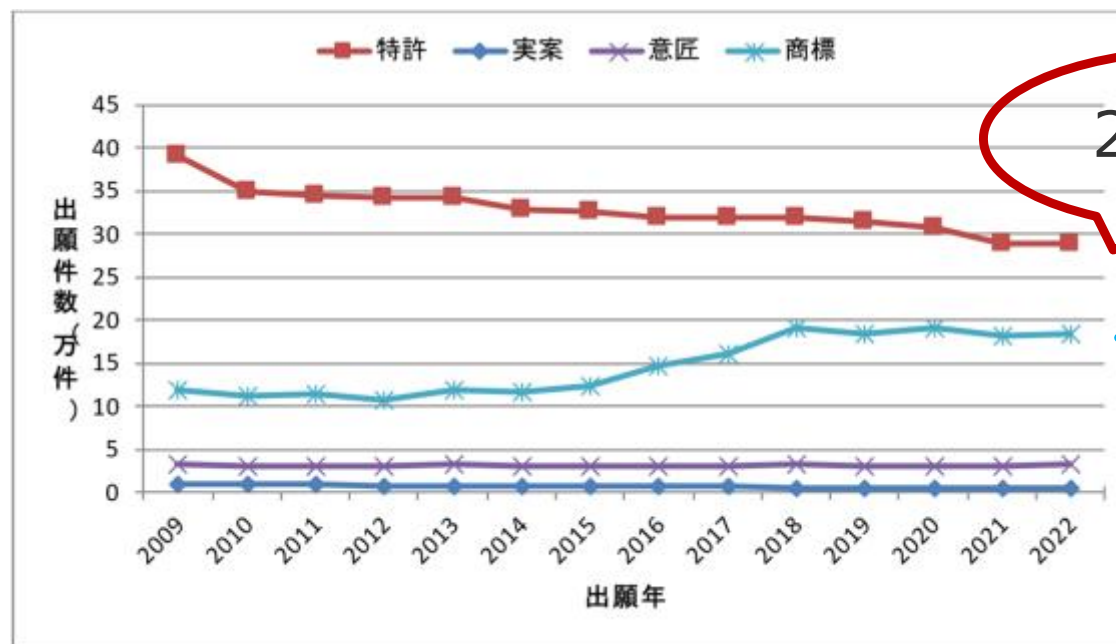
1. 知財業界の状況(1/3)

➤国内の特許出願件数は、直近で約28万件 減少傾向

➤国内の商標出願件数は、直近で約17万件 増加傾向

※過去最高特許出願件数 2001年約43万件

国内の出願件数の推移



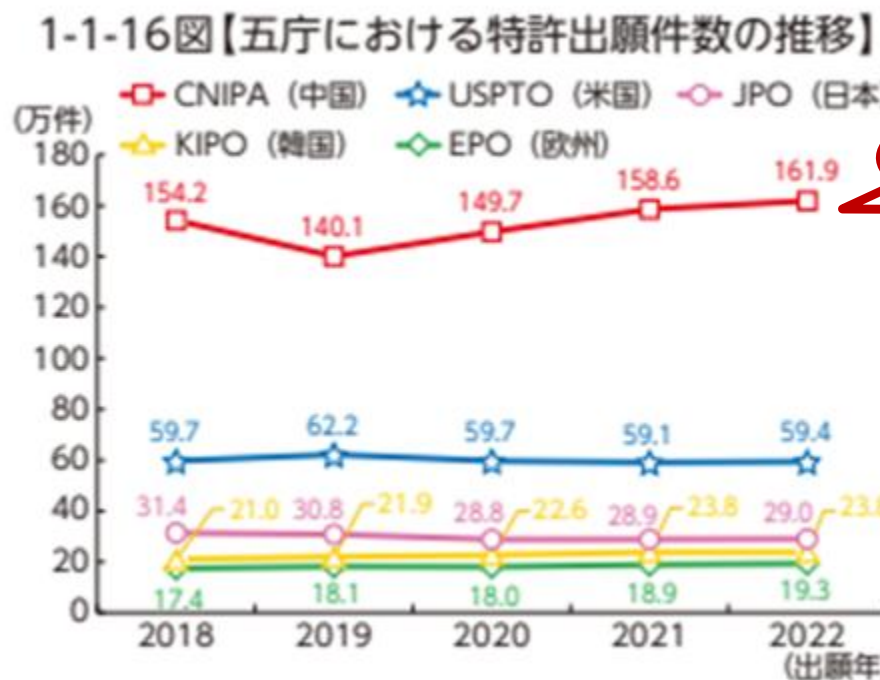
28万件

17万件

出典:特許庁年報 2023年版より筆者作成

1. 知財業界の状況(2/3)

- 1位 中国、2位 米国、3位 日本、4位 韓国、5位 欧州
- 中国の出願件数は、日本の5倍以上



日本の5倍以上

出典:特許庁年報 2023年版

1. 知財業界の状況(3/3)

- 名目GDPのトップは米国 約3,104兆円
- 日本の名目GDPは、約665兆円で世界3位

名目GDP(国内総生産)

順位	国名	単位: 10億US\$
1	アメリカ	22,996
2	中国	17,744
3	日本	4,932
4	ドイツ	4,262
5	イギリス	3,187

出典: IMF - World Economic Outlook Databases 2022年10月版

本日の講義

1. 知財業界の状況

2. 知財を取得すれば、儲かるか

3. 三位一体の経営

4. 強みチェック

5. 知財ミックス

6. 知財戦術

7. 強みを知財で見える化した成功例

8. 商品開発プロセスにおける知財

9. 本日のまとめ

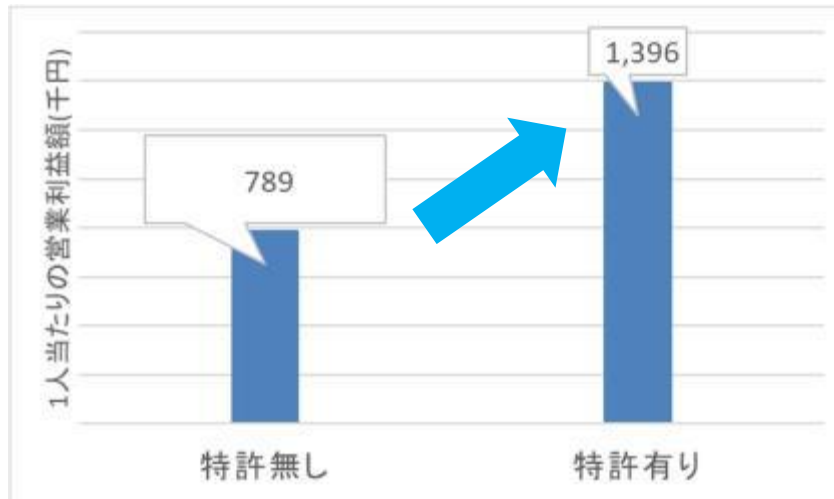
2.知財を取得すれば、儲かるか(1/4)

知財を取得すれば、儲かる!!



2.知財を取得すれば、儲かるか(2/4)

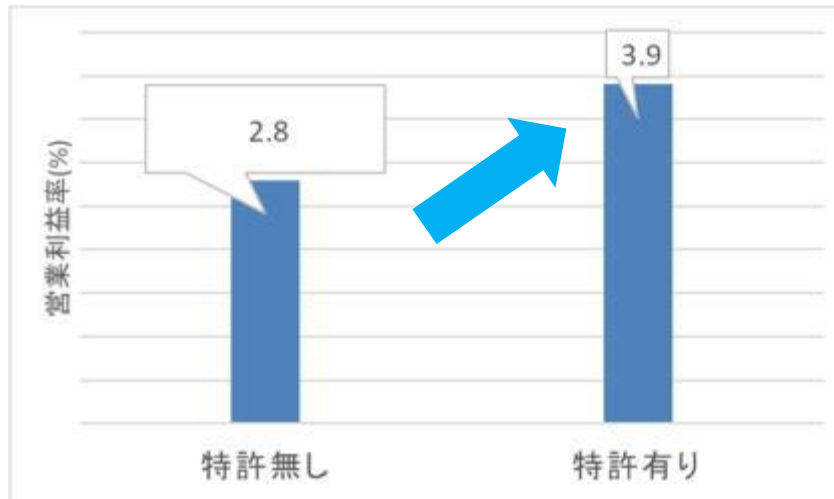
➤特許権所有会社 従業員1人当たりの営業利益が約1.7倍以上



特許庁 平成30年度中小企業の知的財産活動に関する基本調査より筆者作成

2.知財を取得すれば、儲かるか(3/4)

➤特許権所有会社 売上高営業利益率が約1.4倍



特許庁 平成30年度中小企業の知的財産活動に関する基本調査より筆者作成

2.知財を取得すれば、儲かるか(4/4)

➤GNT中小製造業の83%が特許出願をしている

✓GNT(グローバルニッチトップ)企業とは、

経済産業省が2014年3月に、国際市場の開拓に取り組んでいる企業のうち、ニッチ分野において高いシェアを確保し、良好な経営を実践している企業として選定した100社 中小製造業は61社

出願無し	出願有り	合計
11社	50社	61社

50/61

=83%

2009年～2013年の出願件数

GNT中小製造業の出願件数 筆者作成

本日の講義

1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

3.三位一体の経営(1/7)

➤企業の目的は、企業の継続 (going concern) ➡利益を生むこと

	コスト	差別化
業界全体	コストリーダーシップ	差別化戦略
特定分野	コスト集中戦略	差別化集中戦略

出典:マイケル・ポーター 競争戦略

3.三位一体の経営(2/7)

➤知財の主な効能は3つ

- ① 市場における優位な地位の形成
- ② Only Oneによる価格設定
- ③ 特許調査による他社の技術動向の把握

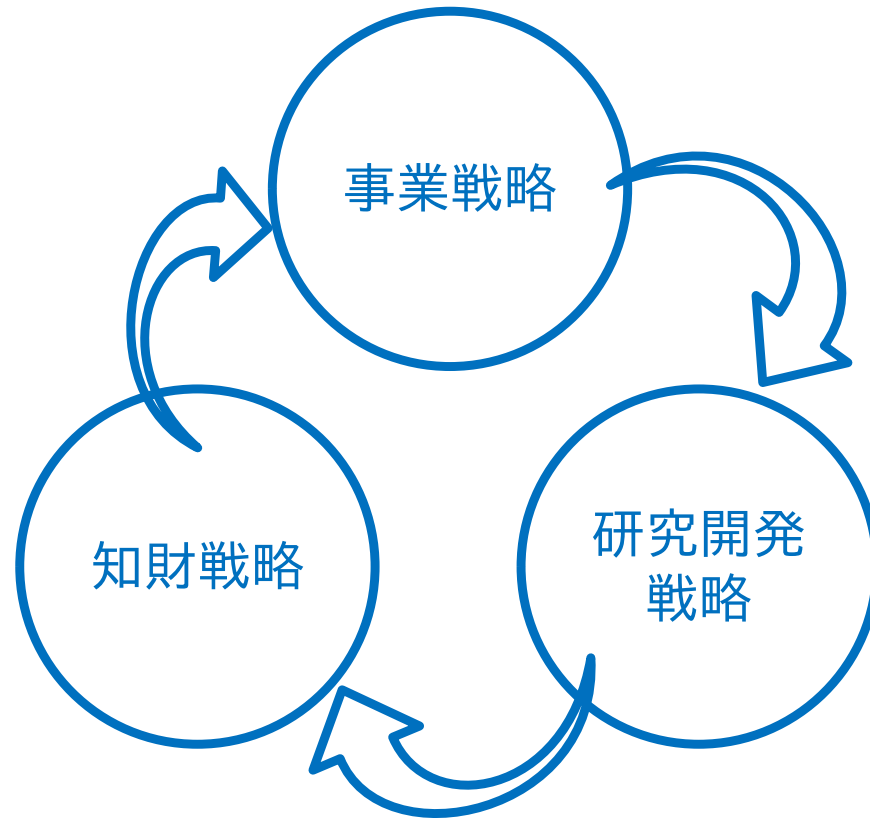
3.三位一体の経営(3/7)

➤ 知財を軽視した場合の不利益

- ① 製造販売の差止
- ② 損害賠償
- ③ 社会的信用の失墜

3.三位一体の経営(4/7)

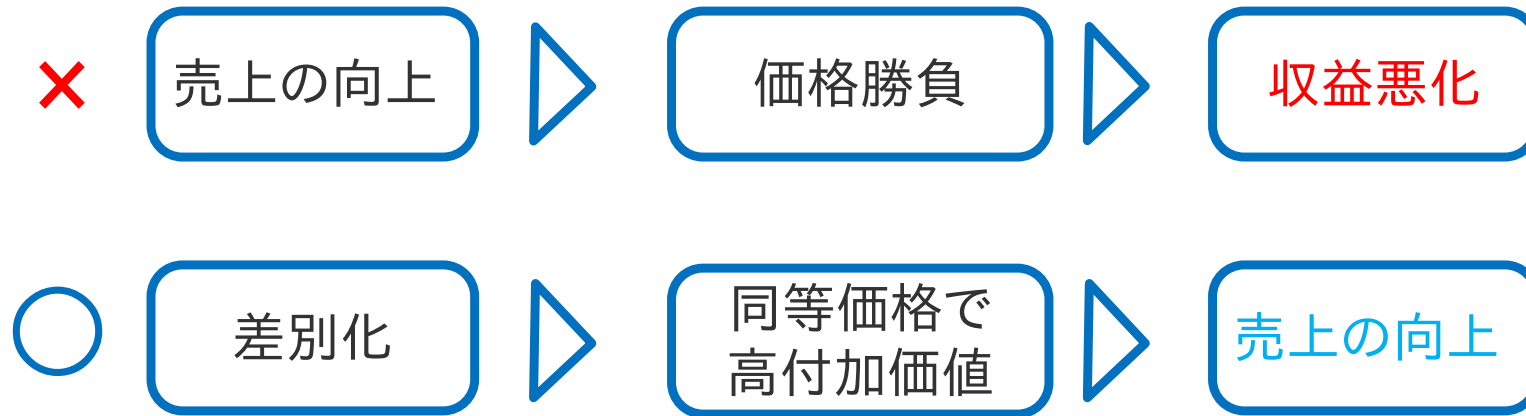
➤三位一体の経営が重要



3.三位一体の経営(5/7)

➤事業戦略

「市場の拡大」と「収益確保」とを同時に達成するためのビジネスモデルの構築が重要



3.三位一体の経営(6/7)

➤研究開発戦略

市場を分析し、お客様のニーズを適切に捉え、差別化を具現化する独自技術の開発



3.三位一体の経営(7/7)

➤知財戦略

独自技術の権利化と秘匿化のバランスが重要

権利化の判断基準は、リバースエンジニアリングの可否

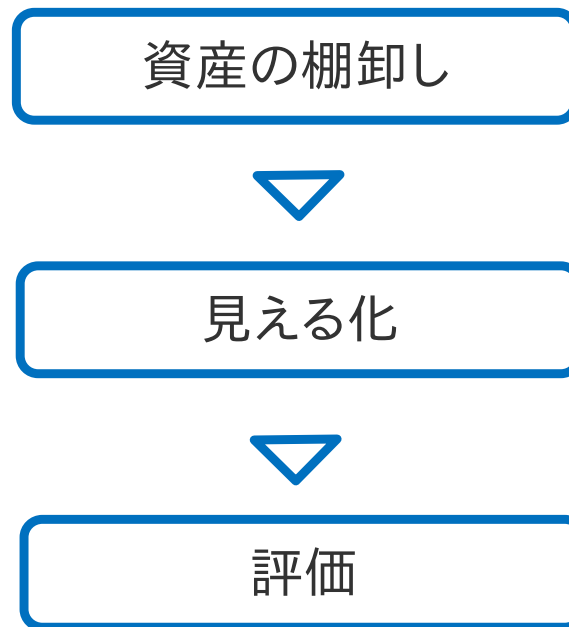
- ① 可視化できる独自技術は権利化
- ② 可視化ができないノウハウは、権利化不要

本日の講義

1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

4.強みチェック(1/5)

➤ 自社の強みのチェックのために資産の棚卸し



4.強みチェック(2/5)

➤資産の棚卸し

経営資産のヒト、モノ、カネを全て列挙

資産	対象
ヒト	社員のスキル 人脈
モノ	商品 設備
カネ	資金

4.強みチェック(3/5)

➤見える化

各資産の特徴を言葉で表現

資産	方法
ヒト	✓社員のスキルを加点法で列挙
	✓人脈を列挙
モノ	✓現在、過去の全ての商品の特徴を一言で表現
	✓設備の特徴を一言で表現
カネ	✓現在の真の財務状況と向き合う

4.強みチェック(4/5)

- 評価 一覧表を作成して評価
強みチェックによる自社の強みの明確化

資産	内容	見える	レベル
ヒトA	...	○	A
商品A	...	○	B
商品B	...	×	C

- ✓ 見える: 外見上、簡単にわかる
分析すればわかる
- ✓ 見えない: 分析してもわからない
- ✓ レベルはA、B、Cの3段階
- ✓ 商品では、技術、デザインの観点で
新しさが基準

4.強みチェック(5/5)

- 自社の強みを「使える資産」に変える
- 知財戦術として、保護手段を使い分け

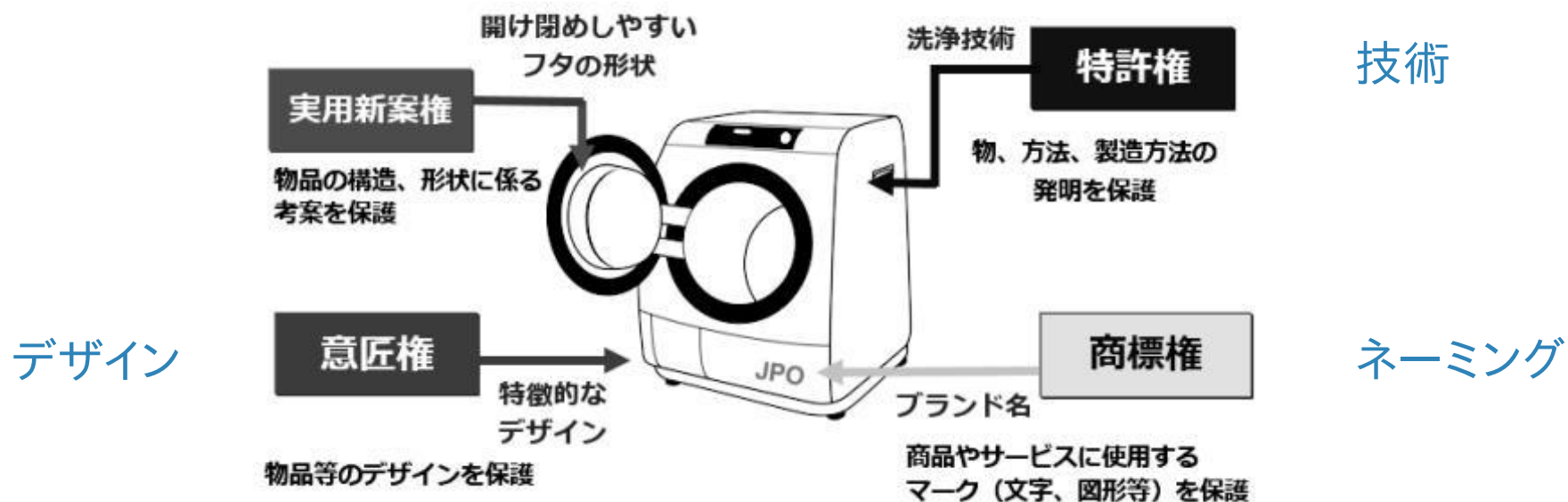


本日の講義

1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

5.知財ミックス(1/6)

- 知財ミックス:製品又はサービスを複数の知財を用いた多面的な保護手段
技術、デザイン、ネーミングの3つの観点で検討



出典:特許庁2020年度 知的財産権制度入門テキスト

5.知財ミックス(2/6)



5.知財ミックス(3/6)

✓ コカコーラ

✓ ecoしぼる

✓ しぼれるボトル

✓ 簡単にしぼれる、12gの軽量ボトル。自社従来製品ペットボトルより、樹脂使用量を約40%削減。

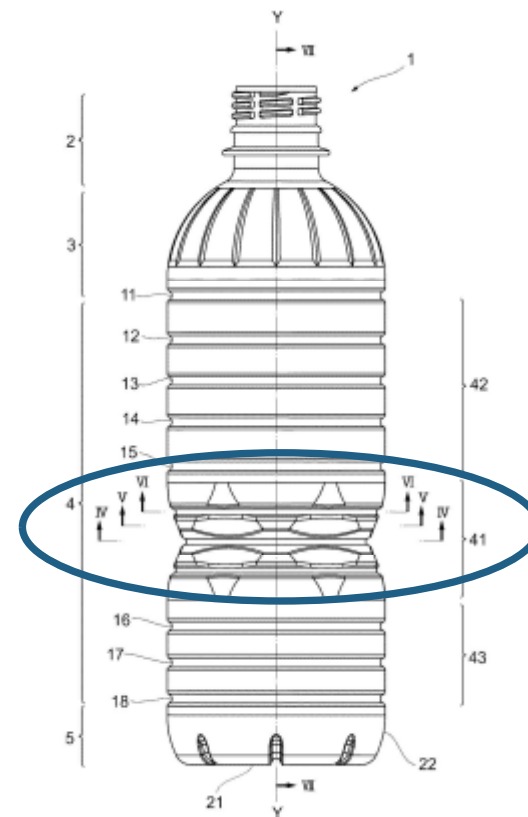
✓ ボトルにリブを入れて耐久性維持

✓ <http://www.i-lohas.jp/bottle/>

5.知財ミックス(4/6)

➤特許による保護 ボトルのくびれにリブを入れ、耐久性を向上

【発明の名称】 プラスチックボトル
【出願日】 平成19年12月28日(2007.12.28)
【出願番号】 特願2007-338777
【登録日】 平成24年10月26日(2012.10.26)
【特許番号】 特許第5118478号
【特許権者】
【氏名又は名称】 ザ コカ・コーラ カンパニー
【氏名又は名称原語表記】 The Coca-Cola Company



5.知財ミックス(5/6)

➤意匠による保護 部分意匠を利用

【意匠に係る物品】 ボトル

【出願日】 平成19年10月31日(2007.10.31)

【出願番号】 意願2007-30085

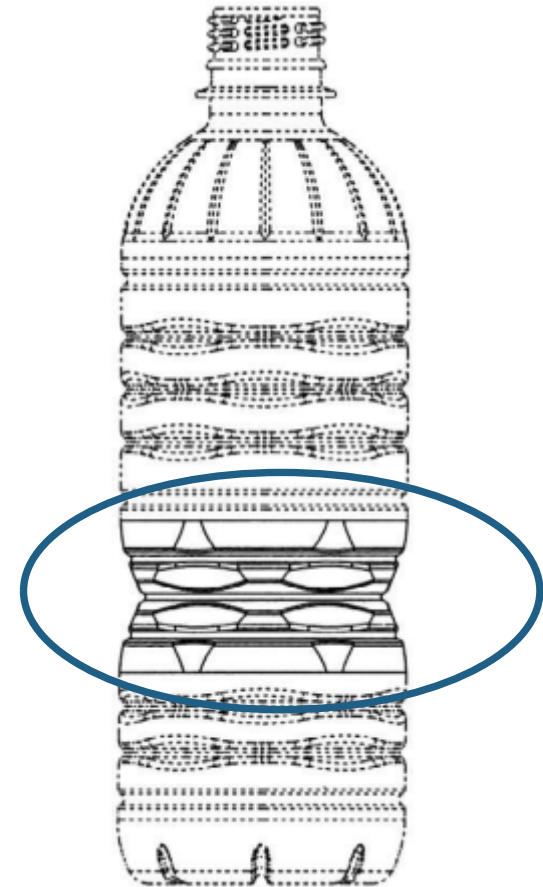
【登録日】 平成20年4月4日(2008.4.4)

【登録番号】 意匠登録第1329280号

【意匠権者】

【氏名又は名称】 ザ コカ・コーラ カンパニー

【氏名又は名称原語表記】 The Coca-Cola Company



5.知財ミックス(6/6)

➤商標による保護 ネーミングの保護

- 【出願日】 平成21年 1月 21日(2009.1.21)
【出願番号】 商願2009-3376
【登録日】 平成21年 8月 14日(2009.8.14)
【登録番号】 第5257158号
【存続期間満了日】令和11年 8月 14日(2029.8.14)
分納満了日
【商標権者】
【氏名又は名称】 ザ コカ・コーラ カンパニー
【氏名又は名称原語表記】The Coca-Cola Company

い・ろ・は・す
I LOHAS

本日の講義

1. 知財業界の状況

2. 知財を取得すれば、儲かるか

3. 三位一体の経営

4. 強みチェック

5. 知財ミックス

6. 知財戦術

7. 強みを知財で見える化した成功例

8. 商品開発プロセスにおける知財

9. 本日のまとめ

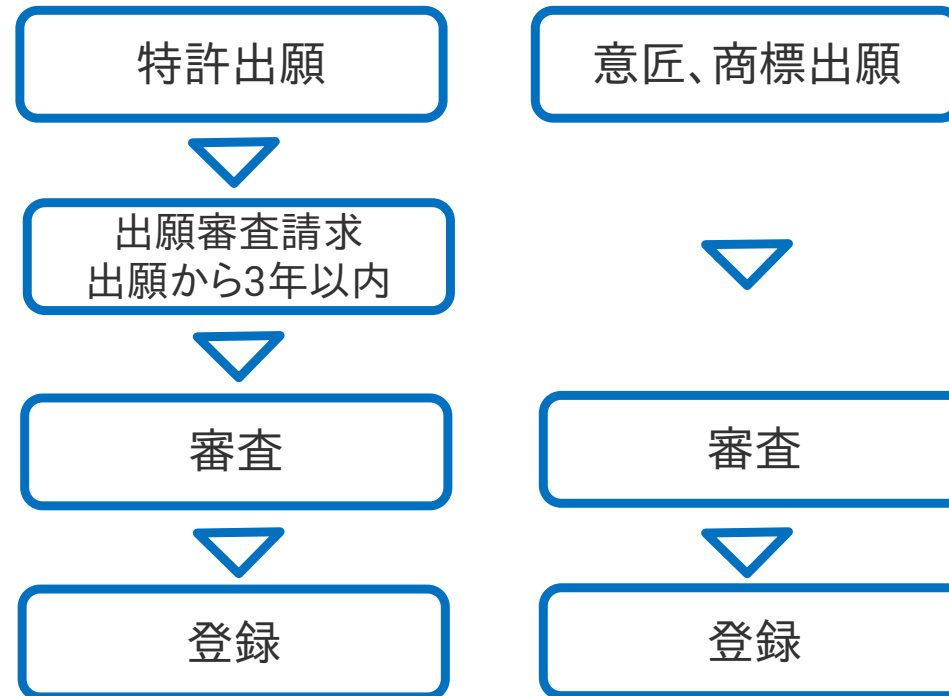
6.知財戦術(1/5)

➤知財戦術として、3種類の保護手段

- ① 勝負知財
- ② 広告知財
- ③ ノウハウ管理

6.知財戦術(2/5)

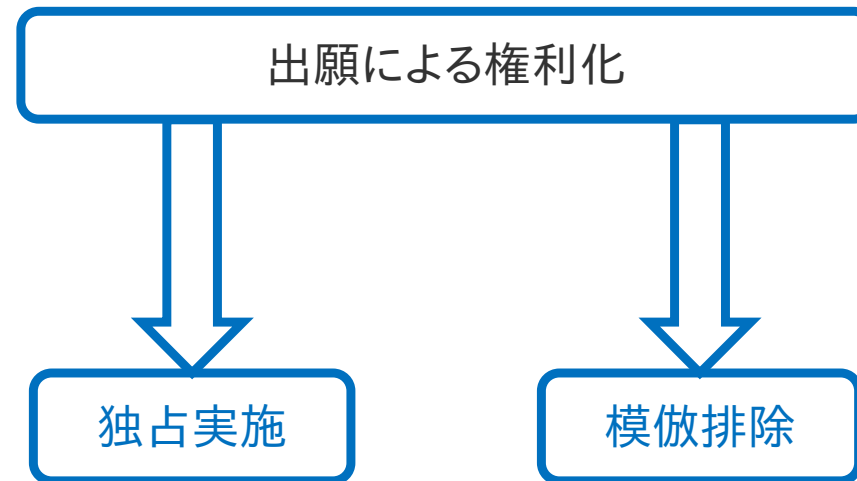
➤出願から登録までの手続



6.知財戦術(3/5)

➤勝負知財

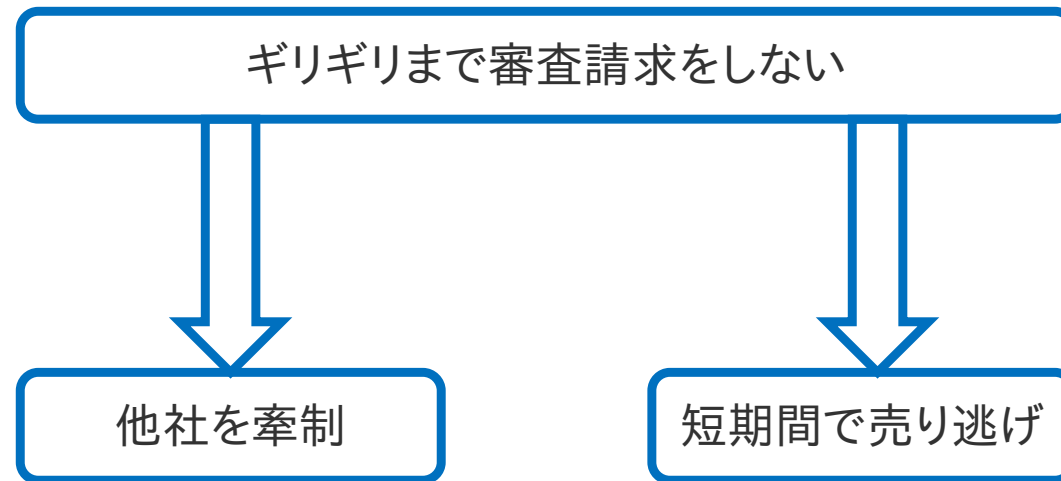
適用場面:新規性、独自性有り



6.知財戦術(4/5)

➤ 広告知財

適用場面: 新規性はあるが、独自性が弱い
製品寿命が短い



6.知財戦術(5/5)

➤ノウハウ管理

条件:営業秘密として管理すること

- ① 秘密管理性
- ② 有用性(有用な情報)
- ③ 非公知性(知られていないこと)

本日の講義

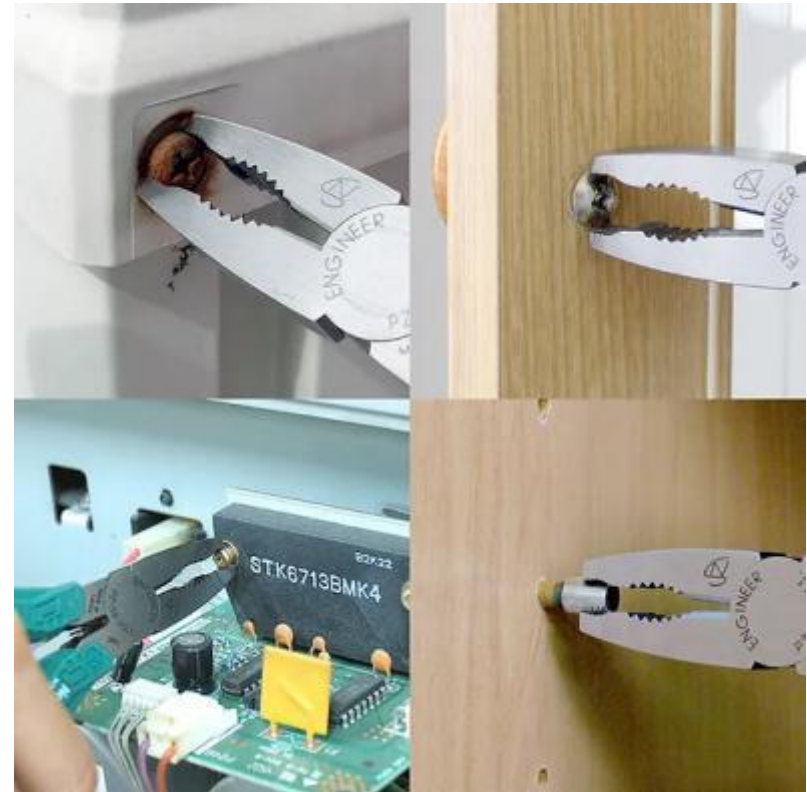
1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

7.強みを知財で見える化した成功例(1/7)

➤ネジザウルス



なめたネジを外せる



7.強みを知財で見える化した成功例(2/7)

➤ビジョン:「クール」で「イノベーティブ」な機能とデザインを備え、「遊び心」を併せ持った道具を創造し、世界一愛される工具メーカーになる。

会社名	株式会社エンジニア
代表取締役	高崎充弘
創業	1948年4月
資本金	5,500万円
従業員	40名
所在地	大阪府大阪市東成区東今里2-8-9
事業内容	電気・電子機器の作業工具を製造販売
受賞歴	2011年 全国発明表彰「日本商工会議所会頭発明賞」 2012年 知財功労賞「特許庁長官賞」 文部科学大臣表彰「科学技術賞」

7.強みを知財で見える化した成功例(3/7)

- 2002年に発売開始 「ネジザウルス」シリーズ 累計販売数500万丁
- ポイントは、ネジ溝



7.強みを知財で見える化した成功例(4/7)

➤MPDP理論

M(マーケティング)
市場の潜在ニーズを分析



P(パテント)
アイデア創出と模倣品排除



D(デザイン)
デザイン設計



P(プロモーション)
宣伝広告

7.強みを知財で見える化した成功例(5/7)

➤ 携帯型微生物観察器



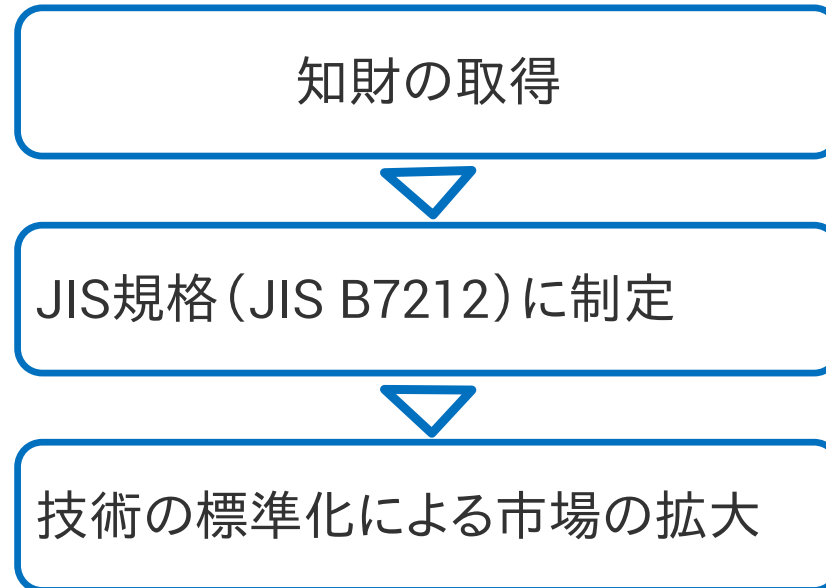
7.強みを知財で見える化した成功例(6/7)

➤スマートフォンを使って“菌”や“汚れ”の「見える化」を可能にします。

会社名	株式会社 mil-kin
代表取締役	狩野清史
創業	1986年5月
資本金	1億円
従業員	5名
所在地	東京都江東区青海2丁目7-4the SOHO 1207
事業内容	携帯形微生物観察器の開発および販売
受賞歴	令和二年度産業標準化事業表彰・経済産業大臣表彰 Photonics Challenge 2022 オブザーバー賞 東京都ベンチャー技術特別賞

7.強みを知財で見える化した成功例(7/7)

➤新市場創造型標準化制度によってJIS化し、市場を拡大



本日の講義

1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

8.商品開発プロセスにおける知財(1/5)

▶ 知財が創出されるタイミング

アイデア創出、製品コンセプト開発、試作モデル開発



8.商品開発プロセスにおける知財(2/5)

➤ 自社の代表製品・サービスの知財と経営面と関係

①

製品等の特徴等の見える化

②

製品等に対する市場のニーズ

③

製品等に対する自社知財

8.商品開発プロセスにおける知財(3/5)

➤ 自社の代表製品・サービスの知財と経営面と関係

1.製品に対する市場のニーズ	2.製品等の特徴等の見える化	3.製品等に対する自社知財
	(1)製品名 (2)製品等の特徴 ・構造 ・機能 ・効果	(1)製品名:ブランド保護 (2)製品等の特徴:技術保護 ・構造 ・機能 ・効果

7.商品開発プロセスにおける知財(4/5)

➤ 自社の代表製品・サービスの知財と経営面と関係

1.製品に対する市場のニーズ	2.製品等の特徴等の見える化	3.製品等に対する自社知財
<ul style="list-style-type: none"> ・捕集効率の高さ ・装着しやすさ ・装着感 ・肌荒れしない 	(1)製品名 マスク (2)製品等の特徴 ・構造 マスクの構造 マスクの材質 ・機能 捕集効率が高い ・効果 付けやすい 肌荒れしづらい	(1)製品名:ブランド 商標「肌やわブロッカー」 (2)製品等の特徴:技術・デザイン ・構造 特許有り 1件 意匠 1件 特許無し ノウハウ ・機能 特許無し ・効果 特許有り 1件 特許無し

7.商品開発プロセスにおける知財(5/5)

➤グループワークの進め方

✓個人ワーク 10分

✓グループワーク 20分

✓グループ発表 1グループ 5分

本日の講義

1. 知財業界の状況
2. 知財を取得すれば、儲かるか
3. 三位一体の経営
4. 強みチェック
5. 知財ミックス
6. 知財戦術
7. 強みを知財で見える化した成功例
8. 商品開発プロセスにおける知財
9. 本日のまとめ

9.本日のまとめ(1/8)

➤知財業界の状況

- ① 国内特許出願 直近で約28万件 減少傾向
- ② 世界 1位 中国 2位 米国 3位 日本

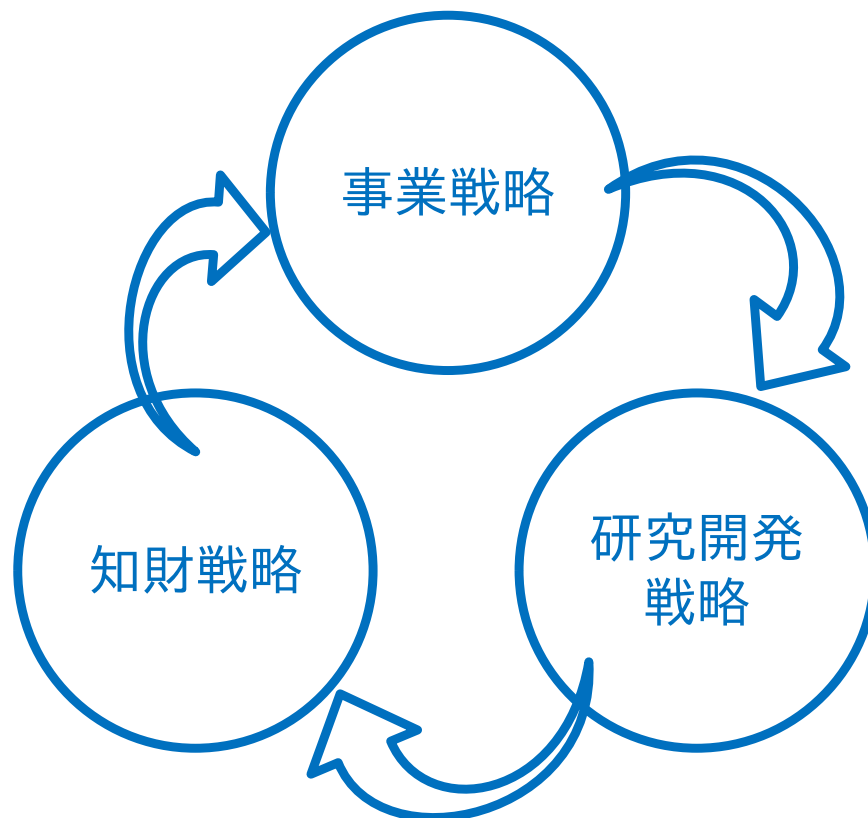
9.本日のまとめ(2/8)

➤知財を取得すれば、儲かるか

- ① 特許権所有会社 従業員1人当りの営業利益が
1.7倍以上
- ② 特許権所有会社 売上高営業利益率が
約1.4倍

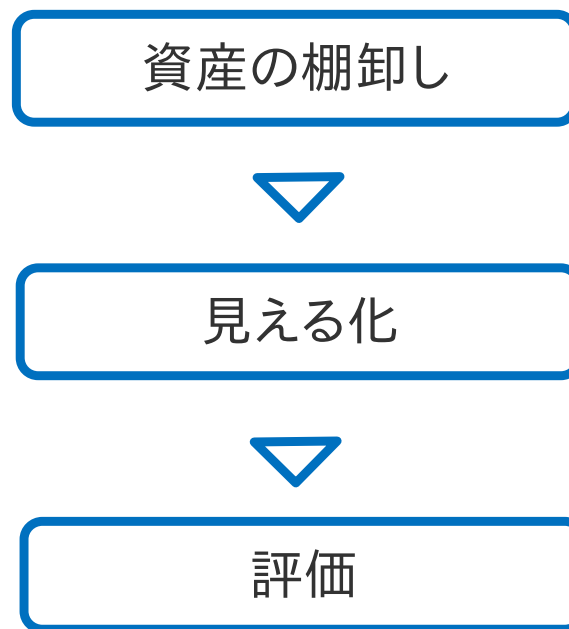
9.本日のまとめ(3/8)

➤三位一体の経営が重要



9.本日のまとめ(4/8)

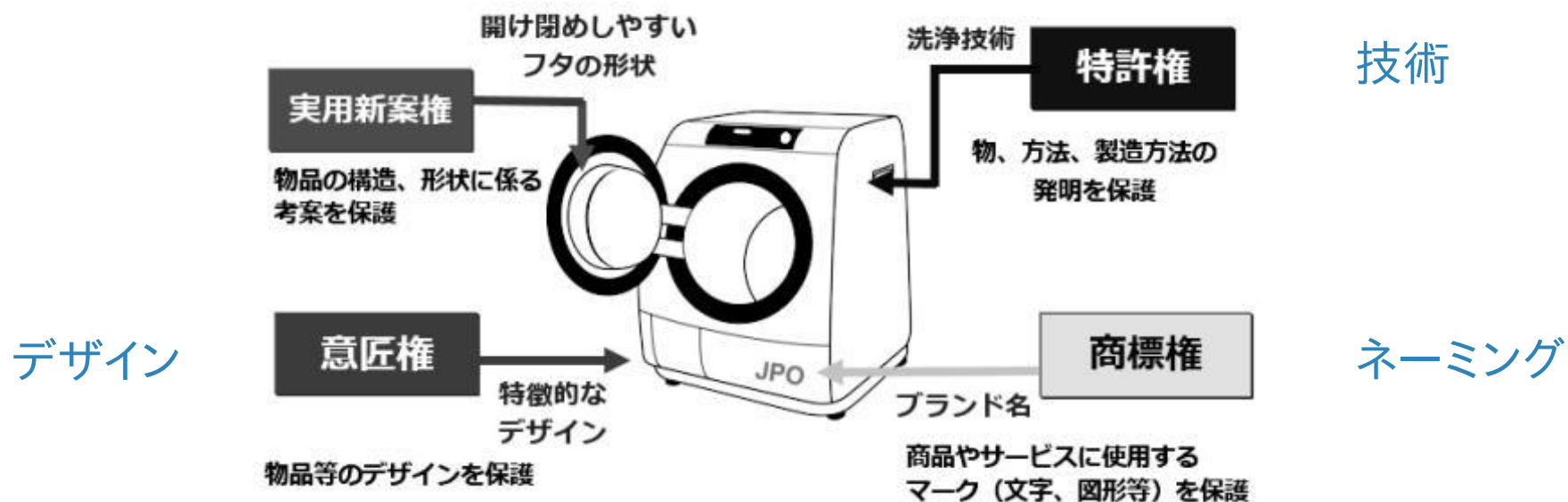
- 自社の強みのチェックのために資産の棚卸し



9.本日のまとめ(5/8)

➤知財ミックス

技術、デザイン、ネーミングの3つの観点で検討



出典:特許庁2020年度 知的財産権制度入門テキスト

9.本日のまとめ(6/8)

➤知財戦術として、3種類の保護手段

- ① 勝負知財
- ② 広告知財
- ③ ノウハウ管理

9.本日のまとめ(7/8)

➤MPDP理論

M(マーケティング)
市場の潜在ニーズを分析



P(パテント)
アイデア創出と模倣品排除



D(デザイン)
デザイン設計



P(プロモーション)
宣伝広告

9.本日のまとめ(8/8)

➤知財が創出されるタイミング

アイデア創出、製品コンセプト開発、試作モデル開発



➤ 三位一体の経営が重要

